患者向医薬品ガイド

2025年4月更新

イクスタンジ錠40mg
イクスタンジ錠80mg

【この薬は？】

販売名	イクスタンジ錠40mg Xtandi Tablets 40mg	イクスタンジ錠80mg Xtandi Tablets 80mg
一般名	エンザルタミド Enzalutamide	
含有量 (1錠中)	40mg	80 mg

患者向医薬品ガイドについて

患者向医薬品ガイドは、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。

したがって、この医薬品を使用するときに特に知っていただきたいことを、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、わかりやすく記載しています。

医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。

さらに詳しい情報として、PMDA ホームページ「医薬品に関する情報」https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html に添付文書情報が掲載されています。

【この薬の効果は？】

・この薬は、前立腺がん治療薬のうちホルモン療法剤と呼ばれるグループに属する薬です。

・この薬は、前立腺がん細胞に対するアンドロゲン（男性ホルモン）の働きを抑え、がん細胞の増殖を抑えます。

・次の病気の人に処方されます。

去勢抵抗性前立腺癌

遠隔転移を有する前立腺癌

・この薬は、体調がよくなったと自己判断して使用を中止したり、量を加減したりすると病気が悪化することがあります。指示どおりに飲み続けることが重要です。

【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

〇次の人は、この薬を使用することはできません。

・過去にイクスタンジ錠に含まれる成分で過敏症のあった人

・ドラビリン、エンシトレルビル　フマル酸、レナカパビルナトリウム、ニルマトレルビル・リトナビルを使用している人

〇次の人は、特に注意が必要です。使い始める前に医師または薬剤師に告げてください。

・てんかんなどのけいれん性疾患がある人、または過去にけいれん性疾患になったことがある人

・けいれん発作をおこしやすい人（脳損傷や脳卒中などがある人、または過去に脳損傷や脳卒中などになったことがある人）

・間質性肺疾患のある人、過去に間質性肺疾患になったことがある人

〇この薬には併用してはいけない薬〔ドラビリン（ピフェルトロ）、エンシトレルビル　フマル酸（ゾコーバ）、レナカパビルナトリウム（シュンレンカ）、ニルマトレルビル・リトナビル（パキロビッド）〕や、併用を注意すべき薬があります。他の薬を使用している場合や、新たに使用する場合は、必ず医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使い方は？】

●使用量および回数

飲む量は、あなたの症状などにあわせて、医師が決めます。

通常、成人の飲む量および回数は、次のとおりです。

販売名	イクスタンジ錠 40mg	イクスタンジ錠 80mg
一回量	４錠	２錠
飲む回数	１日１回	

副作用などにより、この薬を休薬したり、飲む量が減らされたりすることがあります。

●どのように飲むか？

・十分量の水、またはぬるま湯で飲んでください。

・割ったり、砕いたり、噛んだりせず、そのまま飲み込んでください。

●飲み忘れた場合の対応

・決して２回分を一度に飲まないでください。気がついた時に、１回分を飲んでください。ただし、次の飲む時間が近い場合は１回とばして、次の時間に１回分飲んでください。

●多く使用した時（過量使用時）の対応

けいれん発作、発疹、錯乱状態（意識の混乱）、重度の疲労などがあらわれることがあります。これらの症状が同じような時期にあらわれた場合は、医師または薬剤師に連絡してください。

【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】

・けいれん発作があらわれることがあるので、自動車の運転などの危険を伴う機械の操作を行う場合には注意してください。

・間質性肺疾患があらわれることがあるので、この薬の使用にあたっては初期症

状（息切れ、息苦しい、咳、発熱など）の確認および胸部X線検査などが行われます。症状があらわれた場合には、ただちに医師または薬剤師に連絡してください。

・他の医師を受診する場合や、薬局などで他の薬を購入する場合は、必ずこの薬を飲んでいることを医師または薬剤師に伝えてください。

副作用は？

特にご注意いただきたい重大な副作用と、それぞれの主な自覚症状を記載しました。副作用であれば、それぞれの重大な副作用ごとに記載した主な自覚症状のうち、いくつかの症状が同じような時期にあらわれることが一般的です。
このような場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

重大な副作用	主な自覚症状
痙攣発作 けいれんほっさ	顔や手足の筋肉がぴくつく、一時的にボーっとする、意識の低下、手足の筋肉が硬直しガクガクと震える
血小板減少 けっしょうばんげんしょう	鼻血、唾液、痰に血が混じる、血を吐く、歯ぐきからの出血、あおあざができる、出血が止まりにくい
間質性肺疾患 かんしつせいはいしっかん	咳、息切れ、息苦しい、発熱

以上の自覚症状を、副作用のあらわれる部位別に並び替えると次のとおりです。
これらの症状に気づいたら、重大な副作用ごとの表をご覧ください。

部位	自覚症状
全身	顔や手足の筋肉がぴくつく、出血が止まりにくい、発熱
頭部	一時的にボーっとする、意識の低下
顔面	鼻血
口や喉	唾液、痰に血が混じる、血を吐く、歯ぐきからの出血、咳
胸部	息切れ、息苦しい
手・足	手足の筋肉が硬直しガクガクと震える
皮膚	あおあざができる

【この薬の形は？】

販売名	イクスタンジ錠 40mg	イクスタンジ錠 80mg
形状	フィルムコーティング錠 	フィルムコーティング錠

PTP シート		
直径	10.1mm	長径：17.2mm 短径：9.1 mm
厚さ	4.6mm	5.9mm
重さ	335mg	670mg
色	黄色	黄色
識別コード	イクスタンジ　40	イクスタンジ　80

【この薬に含まれているのは？】

販売名	イクスタンジ錠 40mg	イクスタンジ錠 80mg
有効成分	エンザルタミド	
添加剤	ヒプロメロース酢酸エステルコハク酸エステル、結晶セルロース、軽質無水ケイ酸、クロスカルメロースナトリウム、ステアリン酸マグネシウム、ヒプロメロース、タルク、マクロゴール、酸化チタン、黄色三二酸化鉄	

【その他】

●この薬の保管方法は？

・直射日光と湿気を避けて室温（１～３０℃）で保管してください。
・子供の手の届かないところに保管してください。

●薬が残ってしまったら？

・絶対に他の人に渡してはいけません。
・余った場合は、処分の方法について薬局や医療機関に相談してください。

【この薬についてのお問い合わせ先は？】

・症状、使用方法、副作用などのより詳しい質問がある場合は、主治医や薬剤師にお尋ねください。
・一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売会社：アステラス製薬株式会社
(https://www.astellas.com/jp/)
くすり相談センター
電話：0120-175-880
受付時間：9 時～17 時 30 分（土、日、祝日、会社休日を除く）